

# JCHO群馬中央病院で診療を受けられる皆さま

2024年10月10日

当院の診療で得られた試料・情報を利用して下記の研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない方は、下記の間合せ先にご連絡下さい。患者さまの情報を利用または他機関へ提供しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

また、情報の利用を希望されない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。この研究に関してご質問等ございましたら下記連絡先までご連絡ください。

この調査研究は JCHO 群馬中央病院倫理審査委員会にて審査され、病院長の承認を受けて行われます。

① 研究計画名	消化器がん術後患者の運動耐容能や術後合併症、倦怠感に影響する因子の検討			
② 研究責任者	氏名	星野太一	所属	リハビリテーション部
③ 研究の目的・意義	目的は消化器がん術後患者の退院時における運動耐容能や術後合併症、倦怠感に影響する因子を予測すること、意義は消化器がん術後患者の予測因子で作成された臨床予測式を作成すること、とした。			
④ 研究期間	倫理審査承認後～2025年1月31日			
⑤ 対象となる患者さま	2023年6月1日～2024年11月30日の期間に消化器がんの手術をした患者さま			
⑥ 利用する試料・情報	電子カルテより以下の情報を利用（提供）します。 【性別、年齢、Body Mass Index（以下、BMI）、既往歴、喫煙歴、運動習慣・手術侵襲、術中出血量、緊急手術の有無、手術時間、癌進行度 stage 分類】 診療で得た以下の試料を利用します。 術前評価 【Mini-Cog 日本語版、%VC、FEV1.0%、Albumin、握力、10m 歩行、身体的フレイル、Stair Climb Test（以下、SCT）、6分間歩行試験（以下、6MWT）、日常生活動作(Activities of Daily Living: ADL)、術前呼吸リハの介入）】 術後1日目評価 【離床進行状況、SP02、Albumin、離床時の自覚症状、起居動作時の Numerical Rating Scale（以下、NRS）】 術後2日目評価 【Cancer Fatigue Scale（以下、CFS）】 術後2日目～退院時評価			

	歩行周数 退院時評価 【身体的フレイル, 6MWT, SCT, 合併症 Clavien Dindo (以下, CD) 分類 (30 日以内), 術後在院日数, 握力, 10m 歩行, ADL, CFS, 起居動作時の NRS)】		
⑦利用する者の範囲	上記の試料・情報は、群馬中央病院にて研究責任者と研究分担者が利用し、その他の機関への提供はする事はありません。		
⑧情報の管理	使用する情報は、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報の匿名化、情報の保管に関しては研究責任者が責任を持って厳重に管理いたします。 また、研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、その際にも個人を特定することのできる情報が公表されることはありません。		
⑨研究対象者、又はその代理人の方からの相談等への対応窓口	対応者氏名	星野太一	所属 リハビリテーション部
	TEL	027-221-8165 (代表)	